

**基本目標:世界に誇れる環境の街さっぽろ****重点戦略課題:水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現****現状と課題(要旨)**

- 多くの市民が愛する自然と調和した都市イメージ
- 都市化の進展による水環境の悪化
- 人が近づきにくく地域住民の関心が薄れた河川
- 市街地内のみどりの減少と地域間格差の顕在化
- みどりの多様な役割に対する期待の高まり

**施策の基本方針**

- 人間活動による負荷を低減し、良好な水環境の維持・回復を図る
- 水辺を保全し、せせらぎを回復する
- ゆたかなみどりを30%増やすことを目指して、街のみどりのボリュームアップを図る

**施策****<水やみどりを楽しむ心の醸成>**

- みどりに親しむための活動拠点の充実
- 水、みどりや生物の生息状況に関する情報の収集・発信

**<水辺の保全・創出>**

- 河川などの水辺の良好な水質の確保
- 枯渇した河川への水の流れの回復
- 自然と人がふれあえる水辺の保全・創出

**<みどりの保全・創出>**

- 多様な制度を活用した都市の近郊や街中のみどりの保全
- 市民による公園緑地の保全・育成活動の推進

**<みどりのボリュームアップとネットワーク化>**

- 都心部、特にみどりの少ない地区、環状グリーンベルトなどにおける重点的な緑化
- 公共施設や民有施設のみどりを増やすしくみづくり

# 重点戦略課題：地球環境問題への対応と循環型社会の構築

## 現状と課題(要旨)

- さまざまな環境問題を引き起こす大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会活動
- 都市を持続的に発展させ、良好な環境を将来世代へ継承する責務
- 民生部門の割合が高い札幌のCO<sub>2</sub>排出状況と低い危機意識
- 環境への負荷が大きく、多額の費用がかかるごみ処理と難しいごみ埋立地の確保

## 施策の基本方針

- 行政・市民・事業者が一体となってCO<sub>2</sub>排出量10%削減を目指した取り組みを推進する
- 市民の日常生活のなかに環境行動のムーブメントを喚起する
- 行政の率先的な環境行動を推進し、その成果を波及させる取り組みを推進する
- ごみの発生抑制、再利用、リサイクルを推進するとともに、環境に配慮したごみ処理を徹底する



## 施策

### <環境意識の醸成と行動の喚起>

- 環境行動に結びつく環境教育や情報提供の推進
- 市民の環境行動を加速させる広報、活動指標の提供などの取り組み

### <行政の率先行動と市民・事業者などへの波及>

- 環境マネジメントシステムの運用管理の徹底や公共施設の長寿命化
- 省エネルギーの計画的な推進と新エネルギー導入に向けた取り組みの推進
- 行政の取り組み成果の市民、事業者への普及促進

### <ごみの発生抑制のしくみづくり>

- ごみの発生抑制やリサイクルなどに係る普及啓発拠点機能の充実
- ごみの発生抑制などに係る実践活動の支援
- 市民・事業者との協働による多様なリサイクルルートの確保
- 経済的手法を含めた効果的なごみ発生抑制のしくみづくりの検討

### <環境に配慮したごみ処理体制の確立>

- ごみ処理施設への搬入指導の徹底やリサイクルの推進
- 事業系ごみの排出事業者処理責任の徹底

# 重点戦略課題:ゆたかな冬の暮らしの実現

## 現状と課題(要旨)

- 世界でも屈指の多雪・寒冷の大都市である札幌
- 個性的な市民文化が育まれる一方で、エネルギー消費などの都市課題を生む多雪・寒冷な気候特性
- 冬場の戸外遊びの減少や、ウィンタースポーツ離れ
- 除雪への高い市民要望と財政的な制約

## 施策の基本方針

- 市民が雪に親しみ、楽しむ機会を大切にした北国らしい暮らしを創造する
- 雪を貴重な資源という視点で見直し、上手に活用する取り組みを推進する
- 市民・企業・行政が協力しあいながら、地域特性に応じた雪対策を推進する



## 施策

### <北国らしい暮らしの創造>

- 冬場の公園利用の拡充に向けた取り組み
- 冬の遊びを促進する市民活動や指導者の発掘・活用
- 北方圏の都市などとの国際交流を通じた快適な冬の暮らしに係る知識や技術の共有

### <ウィンタースポーツの推進>

- ウィンタースポーツの調査研究の推進
- ウィンタースポーツへの関心の喚起

### <多雪・寒冷な気候特性の活用>

- 雪を貴重な資源として見直す取り組みの推進
- 市民が楽しむ冬を国内外に発信して集客交流を促進

### <地域特性に応じた効率的・効果的な雪対策の推進>

- 地域の特性に応じた除排雪の推進と歩行環境の改善
- パートナーシップ排雪や市民・企業の雪対策活動に対する支援の充実
- 福祉除雪の推進

# 重点戦略課題:歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造

## 現状と課題(要旨)

- 持続可能なコンパクトシティへの再構築
- 減少が続いている公共交通の利用
- 多様な課題を抱える交通の要所(交通結節点)などの地域の中心となる拠点
- 生活の質を高める多様な選択が求められる都心
- 都心部の交通混雑と環境への影響

## 施策の基本方針

- 公共交通機関を軸とした環境に負荷をかけない交通体系を確立する
- 交通の要所(交通結節点)に視点をいたまちづくりを推進する
- 人と環境を重視した都心の再生を推進する



## 施策

### <環境に負荷をかけない公共交通の利用促進>

- 駅のバリアフリー化の推進や利用しやすい料金制度の検討など公共交通の利便性向上に向けた取り組み

### <交通の要所(交通結節点)のまちづくり>

- 地域の課題や住民活動などを踏まえた総合的なまちづくりの推進
- 歩道のバリアフリー化や自転車の走行環境整備に向けた取り組み
- 公共交通機関の乗り継ぎを向上させる施設の整備

### <都心の再生>

- 都心における魅力的な歩行空間や親水空間の創出
- 民間の都市開発やまちづくり活動への支援
- 都心の通過交通低減など適正な自動車利用の実現に向けた取り組み
- 道路空間の再配分による交通問題解消に向けた取り組み